

2022年・第一種電気工事士技能試験受験準備講習会ご案内

主催：(一社)日本電気工事士協会
協賛：(一社)東京都電設協会、(一社)情報通信設備協会

受講者全員の合格に向け、懇切丁寧きめ細かく徹底して指導します！

日頃より、当協会の各種講習会をご受講いただき、誠にありがとうございます。

本年度の「技能試験受験準備講習会」の開催をご案内します。技能試験の合格には、1日でも早く準備を進め、十分な練習を行って試験に臨むことが肝心です。筆記試験の合格発表を待ってからでは遅すぎます。再チャレンジの方々をはじめ、多くの方が受験準備を開始しています。

当協会では、皆様からのご要望にお応えして、第一種電気工事士資格取得を目指す受験者の皆様を対象にした「技能試験受験準備講習会」を、下記要領で開催します。

担当講師は、毎年数多くの合格者を輩出し、受験生の立場に立った事細かな丁寧な指導で、高い合格率を誇る、定評あるベテラン講師です。工具等の効率的な使い方から、合否を分けるポイント等を中心に、全10問の公表問題について、前半2日間で合格となる配線接続方法や、欠陥を出さないための取り組みを主眼に実習を行い、後半の最終日は、試験日直前の重点ポイントの振り返りと技能の習熟度の確認を行い、確実に合格ラインに到達できるよう、徹底して丁寧に指導します。

講師ともども、皆様のご受講をお待ちしています。全員一発合格の栄冠を勝ち取りましょう。

1. 日 時：11月 3 日(木・祝)・ 5 日(土)・ 6 日(日)【3日間コース】

各日 9:00～18:00

2. 会 場：電気工事会館6階会議室（東京都中央区築地3-4-13）

東京メトロ・日比谷線「築地」駅 3番出口 徒歩1分

有楽町線「新富町」駅 4番出口 徒歩3分

3. 定 員：15名（定員になり次第、締め切ります） ※最終締切：10月22日（金）

4. 講 師：堀 秋 男 氏（厚生労働省認定「ものづくりマイスター」）

5. 受 講 料：① 主催協会会員および会員企業の方 30,000円

② 協賛協会会員および会員企業の方・今年度の当協会主催の筆記講習受講の方
..... 31,000円

③ 過去(3年内)の当協会主催の本講習会(筆記・技能)の受講者・受講実績企業の方
..... 33,000円

④ 一般の方(①・②・③以外の方) 38,000円

※受講料には、器具電線教材および消費税が含まれます。

2回練習できる器具と電線を用意します。残りは、お持ち帰りいただけます！

※最終締切日以後のキャンセルは返金しません。ご注意ください!!

6. テキスト：「2022年版 第一種電気工事士技能試験 公表問題の合格解答」(株)オーム社刊

※テキスト代は、別途2,420円(送料・消費税込)となります。

テキストをお持ちの方はテキスト代不要です。ご所有分をお持ちください！

7. 作業工具：作業工具は、受講者の方ご自身でご準備いただき、当日ご持参ください！

※忘れた場合は受講しません。当方に予備はありません。ご注意願います！

※「必須の工具」と「あると便利な工具」は、別紙をご覧ください。

8. 申込要領：① 申込書に必要事項を記入し、FAXまたは郵送でお申し込みください。

(下記ホームページからも、お申し込みできます。)

② 受講料等(受講料(+テキスト代))を下記銀行口座へお振り込みください。

※申し込み後7日以内にお願います。お振込手数料は、ご負担願います。

みずほ銀行・赤坂支店 普通預金 口座番号：1378721

シャ)ニホンデンキコウジシキョウカイ

③ ご入金確認後、講習会開始日までに受講票・(テキスト)・会場案内図を送付します。

9. 受講取消：受講取消は、最終締切日の前日までです。未受講日分の返還もありません。

10. お申し込み・お問い合わせ先：一般社団法人 日本電気工事士協会

東京都中央区築地3-4-13 電気工事会館6階

TEL. 03-6452-9444 FAX. 03-6452-9445

URL: <http://www.ndkk.or.jp>

第一種電気工事士技能試験受験準備講習会・受講申込書
(11月3日・5日・6日)3日間コース

※受講票・テキスト等の送付先を下記に記入してください。責任者の方宛に送付します。

■貴社名 _____ ■部署 _____

■ご住所 〒 _____ ■ご担当責任者名 _____

_____ ■TEL. _____

■FAX. _____ ■e-mail : _____

加入所属団体等	1. (一社)日本電気工事士協会会員・会員企業従業員 2. (一社)東京都電設協会会員・会員企業従業員 3. (一社)情報通信設備協会会員・会員企業従業員 4. 過去(3年内)受講者・受講実績企業従業員 5. その他一般(1~4以外)
---------	---

※必ず、上記該当番号↑を○印で囲ってください。

No.	受講者氏名	振込金額
1		受講料(器具電線教材・消費税込)
2		① 主催協会会員・会員企業従業員 _____名×@30,000円
3		② 協賛協会会員・会員企業従業員・ <u>今年度</u> <u>の当協会主催の筆記講習受講者</u> _____名×@31,000円
4		③ 過去受講者・受講実績企業従業員 (受講講座名_____) _____名×@33,000円
5		※受講講座名は「二種筆記」「一種技 能」等とお書きください。
6		④ ①・②・③以外の一般受講者 _____名×@38,000円
7		テキスト代 _____名×@2,420円
8		合計 = _____円
9		総合計 = _____円
10		
振込予定日	令和 4 年 月 日	

※申込書に記載された個人情報につきましては、講習会およびその案内以外には一切使用しません。

一般社団法人 日本電気工事士協会

※教材準備の関係上、お振込予定日も必ずご記入願います！

※お振り込みは、申し込み後7日以内をお願いします。それ以外の場合は、ご相談ください。

第一種・第二種電気工事士技能試験受験準備講習会 本番の試験に必要なとなる工具の紹介

1. 指定工具（受講者・受験者の方すべてが持参しなければならないもの）の例

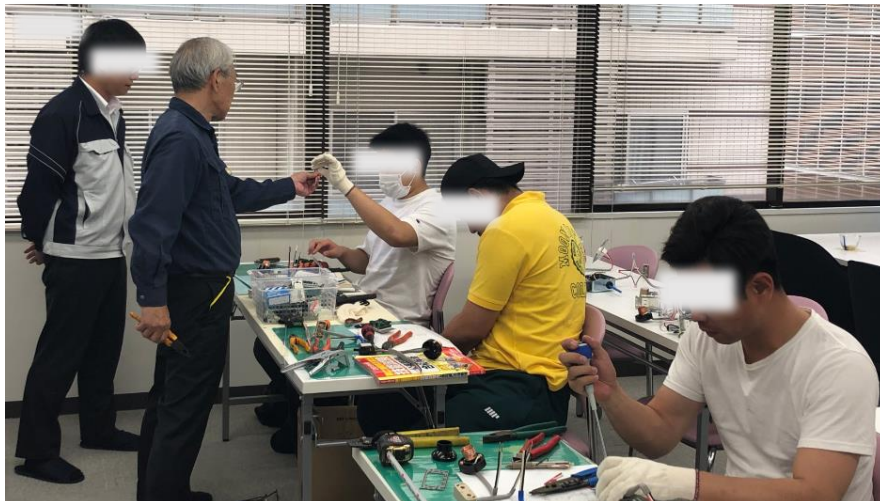
※工具の貸し借りは禁止です。



写真左から順に

1. ペンチ ※長さ175mm～210mm程度のもを選ぶ。2. 0の銅線を確実に切断できること。
2. プラスドライバー（No.2） 3. マイナスドライバー（5.5） ※2、3ともサイズに注意。
4. 電工ナイフ ※カッターナイフは不可。 5. メジャー ※ロック機能のあるものが便利。
6. ウォーターポンププライヤー
※技能試験で使わないこともありますが、しっかり締め付けられる小さめのものを用意。
7. 圧着工具（リングスリーブ用）
※「JIS C 9711」規格で、しっかり圧着マークが刻印されるもの。持ち手の「黄色」が目印。
8. 手袋 ※写真にはありませんが、心線による突刺し・引っ掛け、切創防止のため、手袋は必ず着用しなければなりません（下段の写真参照）。

【当協会主催の技能試験受験準備講習会風景】 ※新型コロナウイルス感染症の流行前の写真です。



2. 指定工具以外の便利な工具（最近の受講者・受験者の多くが持ち込んでいるもの）

※電動工具は禁止です。

あると便利な工具



※「より線用ワイヤストリッパ」は、第二種電気工事士の受講・受験には不要です。

※「ケーブルストリッパ」は、VVFケーブルの被覆を早く確実に剥けるので、技能試験での限られた時間を有効に使うために「持ち込み必須」といえるでしょう。ただし、VVRケーブル丸形のシースの剥ぎ取りはできません。また、写真左の先端は、ねじ止めの際の「わかづくり」に便利です。

※写真中央のケーブルストリッパの最新モデルには「右利き用」と「左利き用」があります。購入する際は注意が必要です。

※電動工具以外は可なので、ラジオペンチやニッパなども持ち込めますが、多くの工具を揃えても試験会場の作業機の広さから、追加の持ち込みは1・2点が限度でしょう。また、肝心の工具が壊れないよう、適当な大きさの「工具箱」を用意するのも、安心感を高めるのに効果がありそうです。

※受験に使える工具はメーカー各社から販売されています。技能試験用の工具セットも販売されていますので、インターネットで検索したり、先輩などに教えてもらい、自身が使いやすい工具を選んでください。

※工具は、確実な作業が行えるものでなければ意味がありません。特別に高価なものでもよいですが、確実に「切断」や「しっかりした刻印が表示された圧着」ができることを確認して試験・講習に臨んでください。中古の工具（先輩などから譲り受けた物を含む）を使用したばかりに、試験の途中で壊れて不合格となった受験者もいると聞きます。自分自身のために受験するのですから、新品を購入して「しっかり練習」し、十分な手入れを行って試験に臨むことをお勧めします。

工具の写真等の情報は、株式会社オーム社発行の「2020年版 第一種電気工事士技能試験 公表問題の合格解答」（講習会テキストの旧年版）の52ページから転載させていただき、必要に応じて注記を加えています。なお、講習会で提供するテキストは「2022年版」ですが、工具に変更はありません。